

Q & A

Q eラーニングで受講するにはどうすればよいですか？

A まずは、最寄りの実施主体（都道府県等）へ、お問い合わせください。指定の方法で申し込ただき、ID付与の手続きを行ってください。eラーニング専用サイトのログイン画面にIDを入力し、受講料を支払って受講許可が通知されれば受講することができます。

●専用サイト ▶ <http://dcnet.marutto.biz/e-learning/>

Q IDとパスワードを無くしてしまいました。どのようにしたらよいでしょうか？

A eラーニング専用サイト、トップ画面の「ID・パスワード再発行」メニューから再発行の申込をしてください。再発行の手続きに関する通知メールの内容に従い手続きをしてください。

Q スマートフォンからでも利用は可能ですか？

A 可能です。但し動画コンテンツを含むものになるため、データ容量が大きくなります。そのためスマートフォンでのご利用であればWi-Fi環境でのご利用をお勧めいたします。なお対応ブラウザは以下の通りです。

●推奨ブラウザ ▶ Microsoft edge, google Chrome, Firefox, safari (いずれも最新版)

Q eラーニングはどのくらい時間がかかりますか？

A eラーニングは序章と4つの章で構成され、各章ごとに複数の学習項目（5分～10分程度）に分かれています。また4つの章ごとに5問の確認テストがあり、標準的な動画視聴時間は150分程度です（それ以外にテスト所要時間等がかかります）。少し時間が空いた時に1つの学習項目を受講するなど、ご自身の都合に合わせて受講を進めてください。

Q 確認テストは全問正解できなかった場合はどうなるのでしょうか？

A 全問正解しないと次の章に進めません。しかし、確認テストは何度でも受けることができます。解答後に出る解説や、動画の再視聴で間違いをチェックしていただき、全問正解を目指してください。

Q 動画は一度しか見られないのでしょうか？

A 一度視聴した動画は巻き戻し、早送りによって何度でもみることができます。ただし一度目の視聴は早送りできません。

Q 修了証書をなくしてしまいました。再発行はできますか？

A IDとパスワードでログインしていただき、最初の発行手続きと同様に修了証書発行ボタンをクリックしてください。

認知症介護基礎研修についてのお問い合わせは直接実施主体（都道府県等）にお問い合わせください。

サンプル動画を公開しています。是非一度ご覧ください。

※1分程度の動画の後に確認用のテストを受けることができます。

<http://dcnet.marutto.biz/elearning/exercises/learningExecMovieSample>

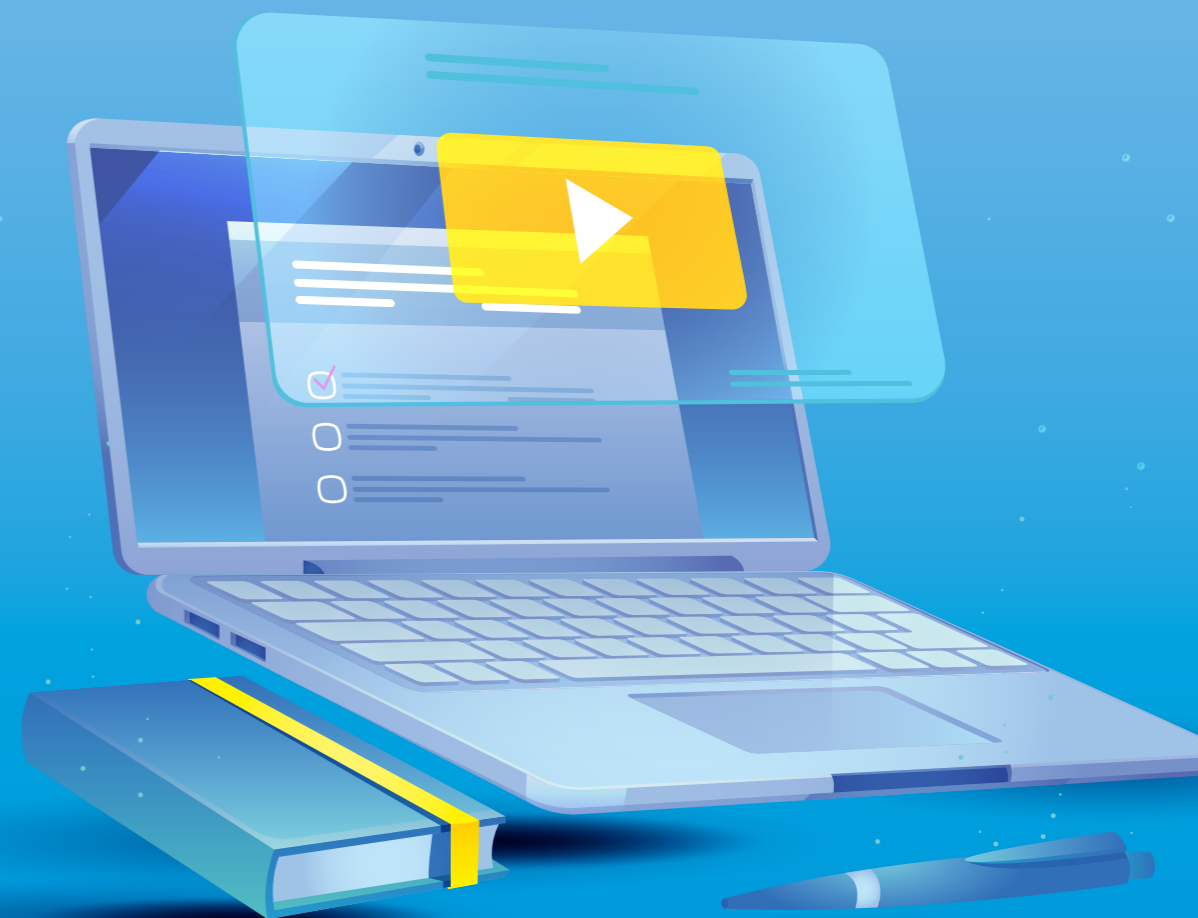
認知症介護基礎研修 eラーニング 検索



認知症介護基礎研修

eラーニングでもっと手軽に

～認知症介護の基礎知識について学びませんか～



認知症介護に携わる皆様へ

認知症介護で、こんな時はどう対応すればよいの？と迷ったり、悩んだりすることはありませんか？

認知症介護基礎研修では、eラーニングによる学習を通じて基本的な知識や介護の方法を学びます。

研修を受講し、自信を持って介護にあたりましょう。

認知症介護基礎研修とは

認知症介護基礎研修は平成27年1月に策定された認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）に基づき、介護職員のベースアップを図るために平成28年度から全国的に始まった研修です。令和3年度からすべての研修をeラーニングで学習できるようになりました。認知症を取り巻く現状から具体的な介護の考え方で、基礎をしっかりと学んでいただくことで、正しい介護方法を身に付け、自信を持って認知症介護にあたるよう研修を行います。

令和3年度より全国の介護事業所（一部除外）で介護に従事する無資格者に義務づけられ、認知症介護基礎研修eラーニング（150分程度*）を受講することで研修修了となります。

*全体の受講時間は、動画視聴時間150分程度以外に、確認テスト、自己ワーク等に要する時間がかかり、個人差があります。

認知症介護基礎研修標準カリキュラム 講義動画視聴 150分

ねらい 認知症介護に携わる者が、認知症の人や家族の視点を重視しながら、本人主体の介護を遂行する上で基礎的な知識・技術とそれを実践する際の考え方を身につけ、チームアプローチに参画する一員として基礎的なサービス提供を行うことができるようにすること。

対象者 介護保険施設・事業者等が当該事業を行う事業所に従事する介護職員等とする。

1 認知症の人を取り巻く現状

- 認知症施策の概要(認知症施策推進大綱)

2 具体的なケアを提供する時の判断基準となる考え方

- 基礎となる理念や考え方
- 尊厳の保持、偏見や誤解の解消
- 日常生活・社会生活における意思決定支援とは

3 認知症の人を理解するために必要な基礎的知識

- 認知症の症状と生活や心理への影響
- 症状出現に影響する要因

4 認知症ケアの基礎的技術に関する知識と実践上の留意点

- チームケアの観点を含めた基礎的な認知症ケアの方法
- 家族介護者への支援方法

認知症介護基礎研修 修了

認知症介護基礎研修eラーニングの特徴

eラーニングとはパソコンやスマートフォン、タブレット端末などを使い、インターネットを利用して受講する学習方法です。いつでもどこでも学習できるため、受講者の都合に合わせて学習を進めることができます。企業研修や教育現場で導入され、様々な業界から注目を集めています。

教材の特徴

イラスト事例で学べる

イラストによる事例を解説しながら、事例を通して基本知識を学ぶことができます。

確認しながら何度も学べる

学習項目ごとに、学習前後の確認問題に取り組み、学んだ内容を確認しながら進めることができます。

短時間で学べる

各学習項目は、5分~10分程度で学習することができます。学習者の都合に合わせて、何回かに分けて受講することができます。

学習内容の特徴

認知症施策推進大綱の理解

令和元年6月に示された国の認知症施策に関する最新の動向を動画で解説。

認知症の人の意思決定支援の理解

「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン」に準拠した意思決定支援の考え方、支援の方法を解説。

動画による事例学習

認知症の人の理解、基本的なコミュニケーションの方法、行動・心理症状へのケアを事例動画を通して学べる。

認知症介護基礎研修eラーニングの学習内容

認知症介護基礎研修eラーニングは、科目『認知症の人の理解と対応の基本』について厚生労働省が示す標準カリキュラムに基づく学習内容を、講義動画の視聴と確認テストへの解答により順に学んでいきます。

序章と4つの章に分けられており、各章ごとに用意されている複数の学習項目（5分~10分程度）の講義動画を視聴し学習を進めます。各章の学習が終了した後、確認テストを受けます。確認テストは、動画の中で学んだ内容に関する問題が○×形式で5問出題され、全問正解すると次の章に進むことができます。



受講者用IDでログイン



各章の確認テストをすべて合格し、受講終了

認知症介護基礎研修 | 修了証書の発行

受講者がeラーニング学習を終了するとシステム上で修了証書(PDF)が発行されます。

●地域によっては、システム上で修了証書が発行されない場合がありますので、各実施主体へお問合せください。

